キャリアラダー		Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ
経験年数		0～3ヶ月	4～12ヶ月	2年目	3年目	4～5年目	6年目以降
業務能力（リハ科職員として）管理・運営含む	到達目標	社会人・専門職としての自覚を持つ	指導を受けながら責務の遂行が出来る	基本的な業務について知識があり、指導により臨機応変な対応が出来る	Ⅲに準ずる	科内外の状況を把握し対応が出来る	科内外に関して調整的役割を果たす事が出来る
		指導を受けながら組織職員として行動出来る	社会人・専門職であることを意識し、院内業務を遂行出来る			チーム内の状況を把握し対応が出来る	科の管理運営に参画し、更なる発展に尽力することが出来る
臨床能力（患者満足度含む）	到達目標	リスク管理、動作介助が出来る	患者またはその家族の訴えを傾聴し、情報を整理出来る	一人で評価・治療が出来、必要に応じて助言・指導を受けることが出来る	入院当初より、退院後のADL・QOL向上を踏まえた介入が出来る	療法士として自立する	Ⅴに準ずる
		患者家族に対して礼儀をもった対応が出来る	指導を受けながら評価・治療し、定期的に再考出来る	退院後に必要な社会資源の選択や家族指導が出来る			
		緊急時の対応を把握している	緊急時にはマニュアルに準じた対応が出来る				
指導・教育・研究	到達目標	療法士として継続的な学習が必要な事を理解している	知識技術の向上に意欲的であり、科内の勉強会でも積極的な発言が出来る	療法士として院外の活動にも積極的である	自己研鑽の成果を発表することが出来る	様々な分野で活動し、後進の育成が出来る	職員教育に尽力し、科内人材育成による質の向上に努める
				チーム内の職員に対し、基本的な業務指導が出来る	部門全体に目を配り、指導が出来る		